

平成20年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	今後の入所施設のあり方に関する研究事業
事業目的	入所施設においては、今後、障害者自立支援法の理念である地域移行の進展にともなう入所施設の在り方について早急に検討する必要があるが、サービスの実態が明確となっていないことから、今後の入所施設のあり方に関する議論における基礎資料とすることを目的とした。
事業概要	<p>入所施設およびショートステイの実態を把握するために、全国の入所施設を対象として、以下の点を明らかにする調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の状況（人数、障害程度区分、自立の状況） ・ 入退所の状況 ・ 職員の状況（雇用形態、職種、性別） ・ ケアの実態 ・ ショートステイの利用実態 等
事業実施結果及び効果	入所者の障害程度区分別の人数をみると、区分3以下の入所者が2割程度おり、経過措置後の対応が課題となることが伺えた。またケアの実態をみると、多くの施設で手厚いケア、利用者ニーズに対応したケアが行われていることが明らかとなった。
事業主体	<p>みずほ情報総研株式会社 〒101-8443 東京都千代田区神田錦町 2-3 竹橋スクエアビル TEL:03-5281-5280 FAX:03-5281-5443 E-mail:yasunori. uemura@mizuho-ir. co. jp</p>